

令和7年度

道路維持修繕事業

飯田工業団地線歩道整備工事

仕様書

施 工 場 所 東広島市八本松東七丁目

令和7年度 道路維持修繕事業
飯田工業団地線歩道整備工事



特 記 仕 様 書

(飯田工業団地線歩道整備工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等
12. 建設副産物の取り扱いについて

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等
3. 溶融スラグを利用した資材の使用

第3章 施工条件

1. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
2. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
3. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））
 - (2) コンクリート殻（無筋）(搬出)
 - (3) アスファルト殻(搬出)
 - (4) 建設発生木材(搬出)

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 事前測量

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。(ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。)
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、
「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書(令和6年8月)広島版」第1編1-1-1-22第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図(施工済み箇所を着色)又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム(受注者希望型)

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象(受注者希望型)である。
- (2) 工事中情報共有システムの利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム(一般社団法人 広島県土木協会)

<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要

領」に基づくこと。

- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。

1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正值を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正值を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正值（%）＝真夏日率×1.2

- 2) 補正值の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

11. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」又は「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要

する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地

(2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名

(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地

(4) 建設発生土の搬出量

(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合

(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合

(3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード

(4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く
セメント及び混和材		

プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S 製品以外
----------	----------------	------------

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く
セメント及び混和材		
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S 製品以外

3. 溶融スラグを利用した資材の使用

1. 溶融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する溶融スラグ（以下「溶融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。溶融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「溶融スラグの有効利用促進等に関する方針」「溶融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。

なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

2. 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、溶融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和6年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3. 再生加熱アスファルト混合物への使用

溶融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4. 適合規格

溶融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材」を適用するものとする

第3章 施工条件

1. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・ 交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から20日間（3人／日）を見込んでいる。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

工 種	配置場所	配置人数	施工時間	備 考
全工種	全区間	60人	昼間	

2. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、 88m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

3. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地

(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

砂質・礫質土

(名称)	黒瀬資源再利用センター株式会社
(所在地)	東広島市黒瀬町大多田字大十田302-52
(運搬距離)	12.1 k m

(2) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 6.4 k m を見込んでいる。

(3) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 9.4 k m を見込んでいる。

(4) 建設発生木材(搬出)

当該工事により発生する建設発生木材は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 20.4 k m を見込んでいる。

第4章 その他

1. 工事関係書類

(1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。

(2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和6年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳と原本(電子媒体)を各1部提出する。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 事前測量

受注者は、施工前に施工箇所の事前測量を行い、測量成果を監督職員に提出すること。

工事数量総括表

費目・工種明細など		規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費						
道路改良			式		1	レベル1
道路土工			式		1	レベル2
掘削工			式		1	レベル3
掘削		砂質・礫質土	m3		80	レベル4
残土処理工			式		1	レベル3
法面工			式		1	レベル2
植生工			式		1	レベル3
張芝		野芝・高麗芝	m2		5	レベル4
擁壁工			式		1	レベル2
作業土工			式		1	レベル3
法面整形工			式		1	レベル3
法面整形(切土部)		切土部	m2		5	レベル4
場所打擁壁工			式		1	レベル3
コンクリート		18-8-40	m3		36	レベル4
排水構造物工			式		1	レベル2
作業土工			式		1	レベル3
縁石工			式		1	レベル3

工事数量総括表

頁 0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
歩車道境界ブロック	BB-F200	m		73	レベル4
歩車道境界ブロック	BB-E20	m		5	レベル4
歩車道境界ブロック	BB-G50	m		14	レベル4
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	300A1種	m		74	レベル4
プレキャストU型側溝	300A3種	m		10	レベル4
プレキャストU型側溝	鉄筋コンクリートU型150	m		2	レベル4
側溝蓋	300用3種	枚		20	レベル4
集水桝・マンホール工		式		1	レベル3
現場打ち集水桝	500*500	箇所		2	レベル4
蓋	グレーチング500用	枚		2	レベル4
管渠工		式		1	レベル3
鉄筋コンクリート台付管	重圧管 φ 300	m		1	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As20mm T-5cm	m2		28	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	再生粒調碎石RM30 T-15cm	m2		28	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)	再生砕石RC40 T-15cm	m2		28	レベル4

工事数量総括表

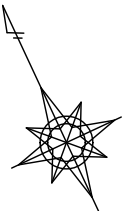
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
表層(歩道部)	再生細粒度As13mm T-3cm	m2		139	レベル4
上層路盤(歩道部)	再生粒調碎石RM30 T-10cm	m2		139	レベル4
表層(歩道部)	再生細粒度As13mm T-3cm 車両乗入部	m2		22	レベル4
上層路盤(歩道部)	再生粒調碎石RM30 T-15cm 車両乗入部	m2		22	レベル4
表層(歩道部)	再生細粒度As13mm T-3cm 駐車場復旧部	m2		7	レベル4
区画線工		式		1	レベル2
区画線工		式		1	レベル3
熔融式区画線	実線（白）15cm	m		90	レベル4
道路付属施設工		式		1	レベル2
道路付属物工		式		1	レベル3
道路反射鏡設置工	φ 800 2面	基		1	レベル4
道路鋏	両面反射式	個		42	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
舗装版切断	As	式		1	レベル4
舗装版破碎	As	m2		64	レベル4
U型側溝取壊し	Co	m		87	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3

工事数量総括表

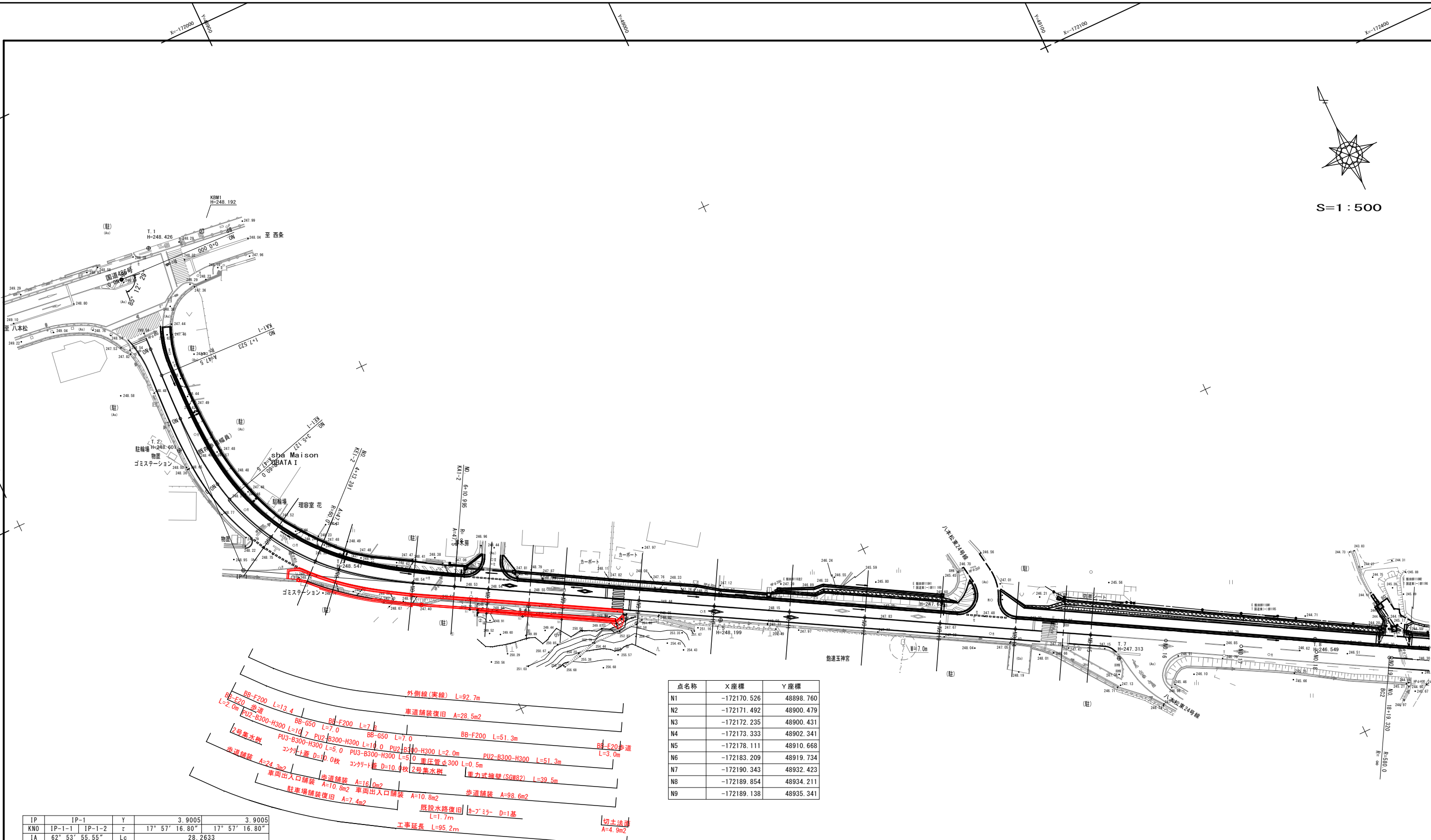
費目・工種明細など		規格1・規格2	単位		数量	備考
殻運搬		As殻	m3		3	レベル4
殻処分		As殻	t		7.5	レベル4
殻運搬		Co殻（無筋）	m3		16	レベル4
殻処分		Co殻（無筋）	t		36.7	レベル4
仮設工			式		1	レベル2
交通管理工			式		1	レベル3
交通誘導警備員			人		60	レベル4
直接工事費						
準備費						
準備費			式		1	レベル2
準備費			式		1	レベル3
木根等処分費			式		1	レベル4
共通仮設費率分						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率分						

工事数量総括表

[illegible]



S=1 : 500



点名称	X座標	Y座標
N1	-172170.526	48898.760
N2	-172171.492	48900.479
N3	-172172.235	48900.431
N4	-172173.333	48902.341
N5	-172178.111	48910.668
N6	-172183.209	48919.734
N7	-172190.343	48932.423
N8	-172189.854	48934.211
N9	-172189.138	48935.341

IP	IP-1		Y	3.9005		3.9005	
KNO	IP-1-1	IP-1-2	z	17° 57' 16.80"		17° 57' 16.80"	
IA	62° 53' 55.55"		Lc	28.2633			
R	60.0000		CL	103.4716			
L	37.6042	37.6042	Tc	56.0344		56.0344	
ΔR	0.9786	0.9786	S	37.4403		37.4403	
XW	18.7407	18.7407	W	37.2936			
X	37.2366	37.2366	A	47.5000		47.5000	

測点	X	Y	境界杭
①	-172174.33	48891.31	木杭
②	-172174.27	48900.30	木杭
③	-172170.64	48900.53	木杭
④	-172175.03	48900.51	木杭
⑤	-172176.77	48910.66	木杭
⑥	-172177.60	48911.71	木杭
⑦	-172177.73	48912.03	木杭
⑧	-172182.75	48910.28	木杭
⑨	-172186.14	48927.68	木杭
⑩	-172187.70	48930.37	木杭
⑪	-172188.91	48929.61	木杭
⑫	-172190.77	48934.85	木杭
⑬	-172196.30	48932.74	木杭
⑭	-172191.77	48937.68	木杭

図面番号	1 /	縮 尺	図 示
工 種	令和7年度道路維持修繕事業 飯田工業団地線歩道整備工事		
種 別	平 面 図	番 号	1 / 1
路 線 名	飯 田 工 業 団 地 線		
工事箇所	東広島市八本松東七丁目		
東 広 島 市			

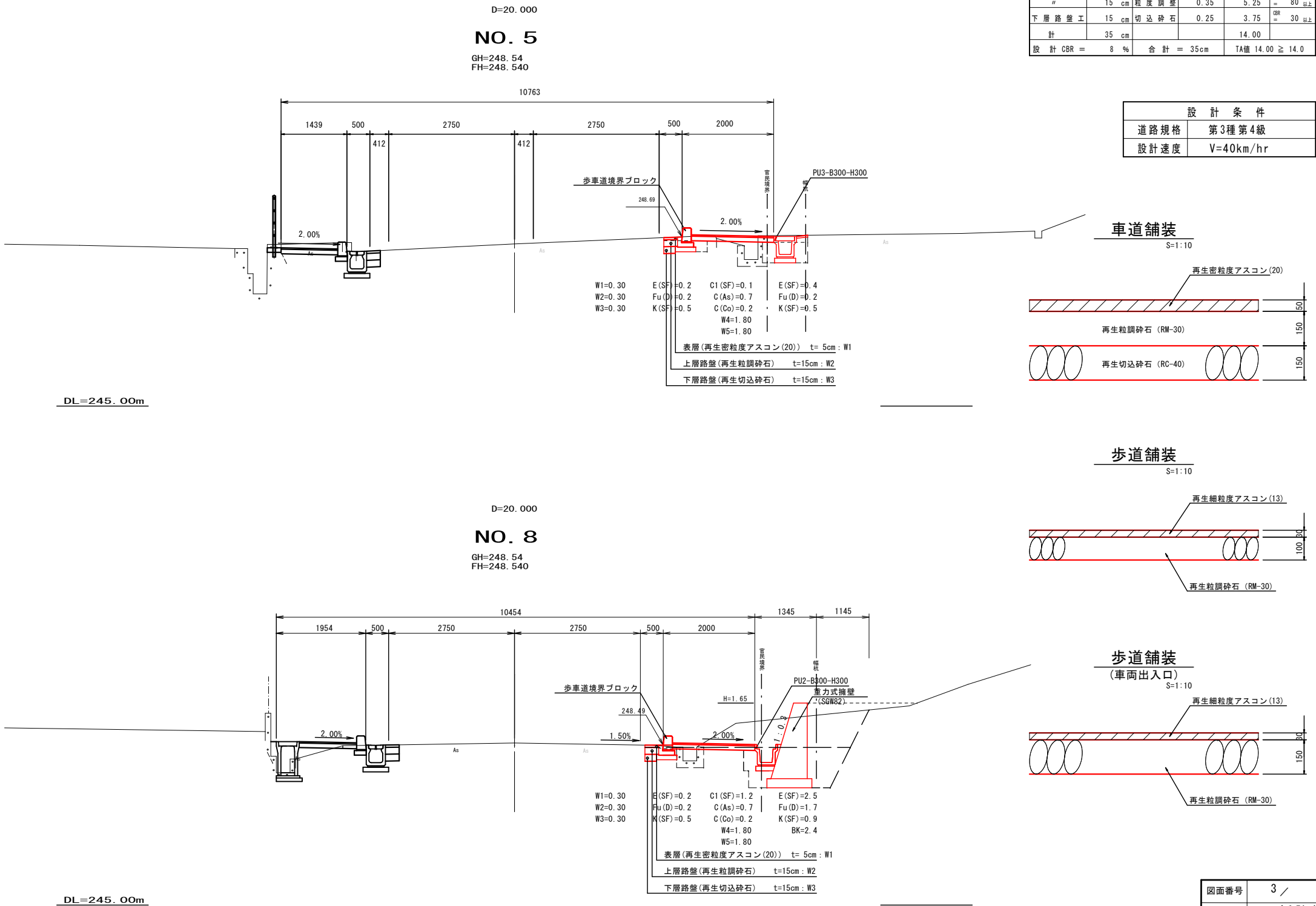
数量記号一覧表

工種	種 別	規 格、細 別	記 号
土	片切掘削	W<5.0	C(SF)
	表土除去		C(C)
	路床盛土	W<1.0	B1(a)
	"	1.0≦W<2.5	B1(b)
	"	2.5≦W<4.0	B1(c)
	"	W≧4.0	B1(d)
	路体盛土	W<1.0	B2(a)
	"	1.0≦W<2.5	B2(b)
	"	2.5≦W<4.0	B2(c)
工	"	W≧4.0	B2(d)
	道路外盛土		B3
	歩道盛土		B4
	道路外盛土		B5
	床 掘		E(SF)
	埋 戻	1m≦W1<4m, W2<1m	Fu(C)
	"	W1<1m, W2<1m	Fu(D)
	基面整正		K(SF)
	伐 開		BK(SF)
	法面整形	盛土法面整形	L1
法面工	"	切土法面整形	L2
	防草コンクリート	法長, t=7cm	SL1
	盛土法面	法長, 植生シート	SL2
	切土法面	法長, 植生マット	SL3
擁壁工	ブロック積擁壁	法長	SL
	重力式擁壁	直高	H
	調整コンクリート	調整高	h
舗装工		既設擁壁はつり高	h'
	車道舗装	表 層(密粒度アスコン, t=5cm)	W1
		上層路盤(再生粒調碎石, t=15cm)	W2
		下層路盤(再生切込碎石, t=15cm)	W3
	歩道舗装	表 層(細粒度アスコン, t=3cm)	W4
		上層路盤(再生粒調碎石, t=10cm)	W5
		上層路盤(再生粒調碎石, t=15cm)	W6
取壊工	アスファルト	幅員	C(As)
	コンクリート	立積	C(Co)
	ブロック積	平積	C(Br)

土質記号

土 質 名	記 号
砂質土	(SF)
レキ質土	(GF)
粘性土	(C)
軟岩Ⅰ	(SRⅠ)
軟岩Ⅱ	(SRⅡ)
中硬岩	(MR)
硬岩	(HR)

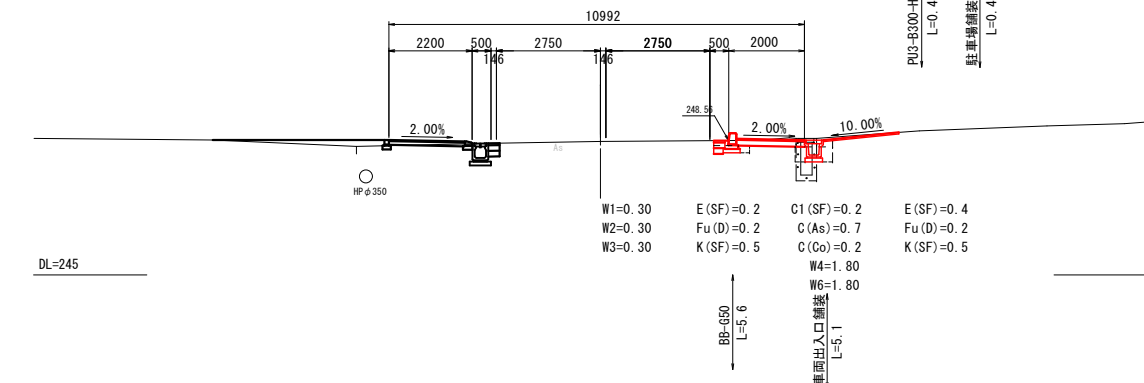
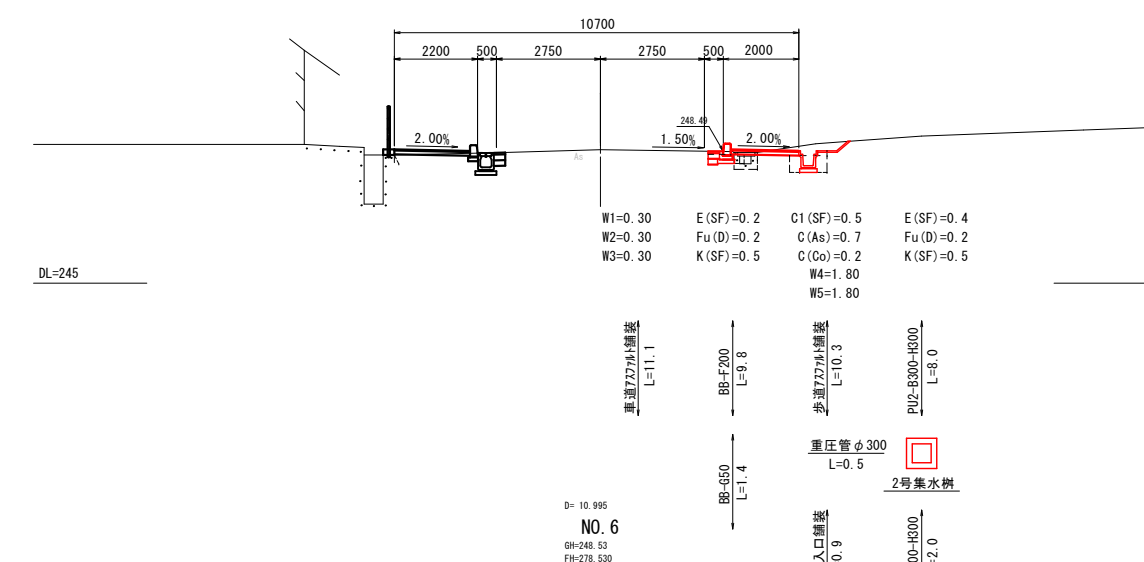
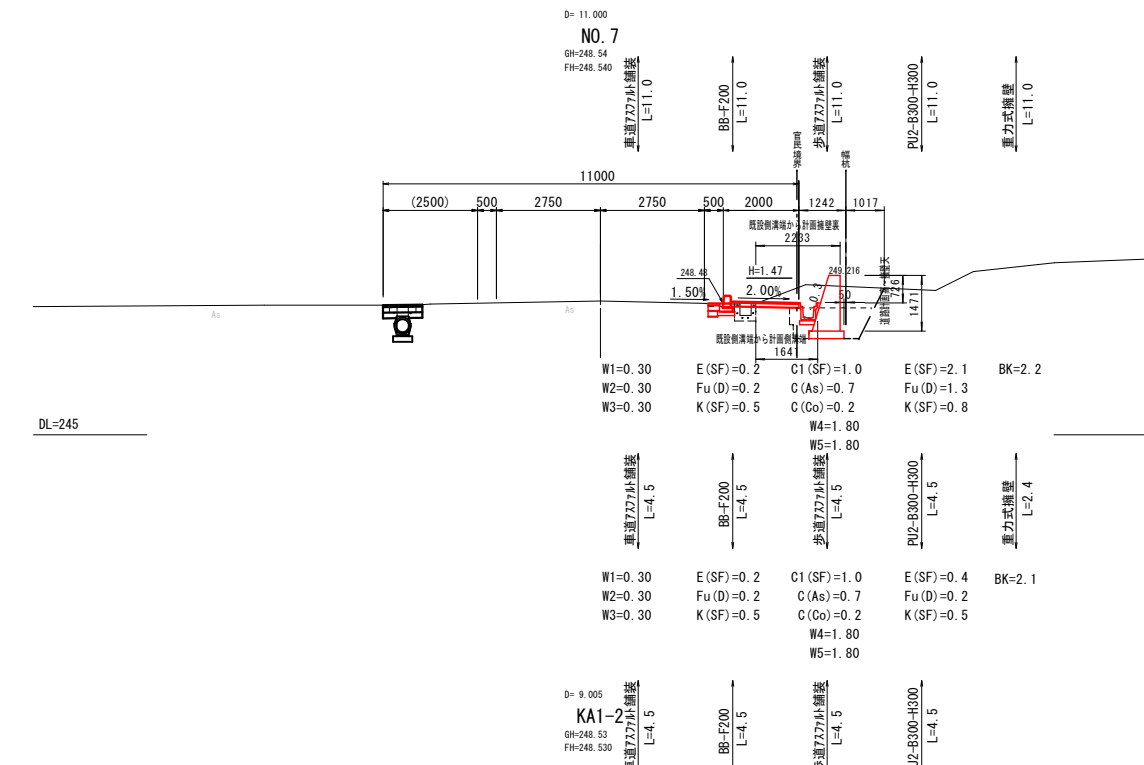
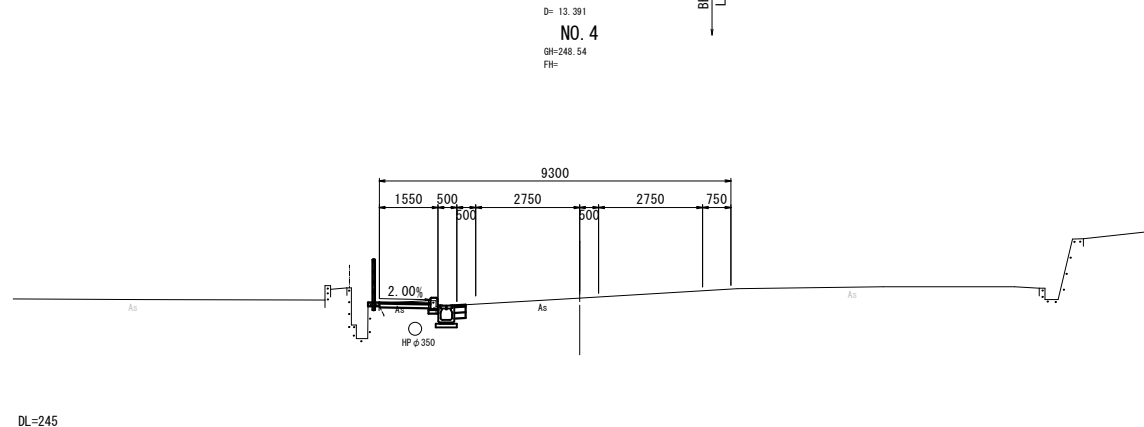
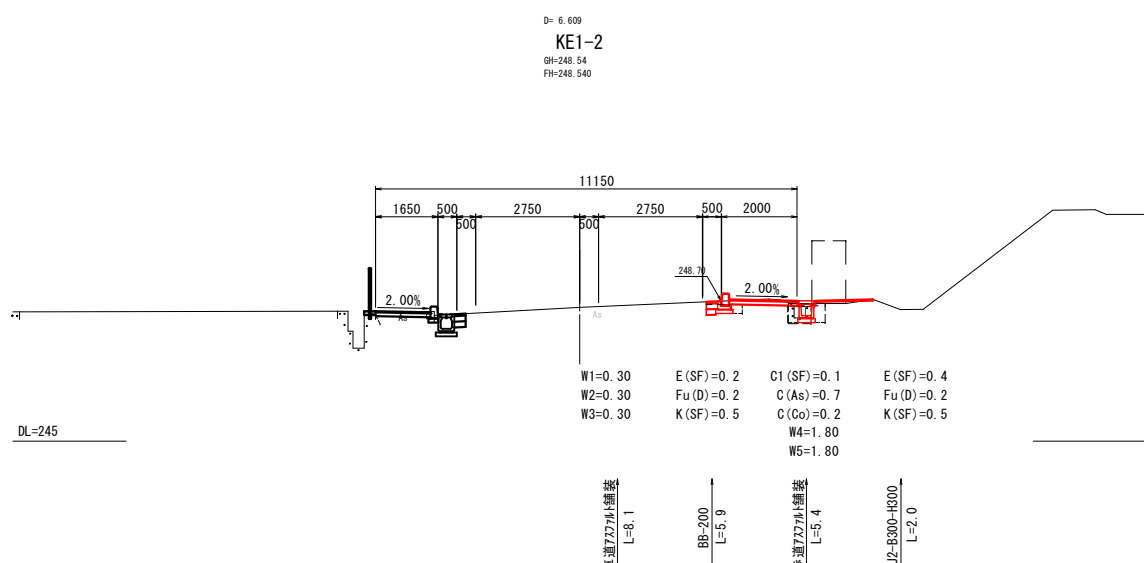
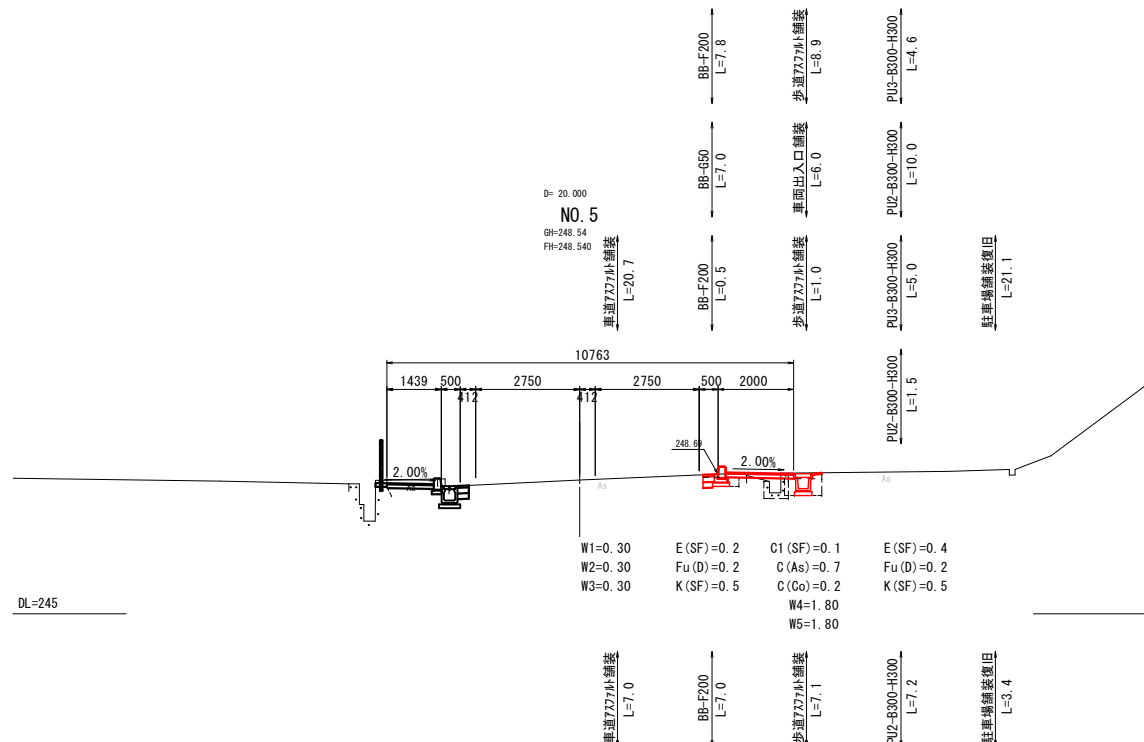
標準断面図



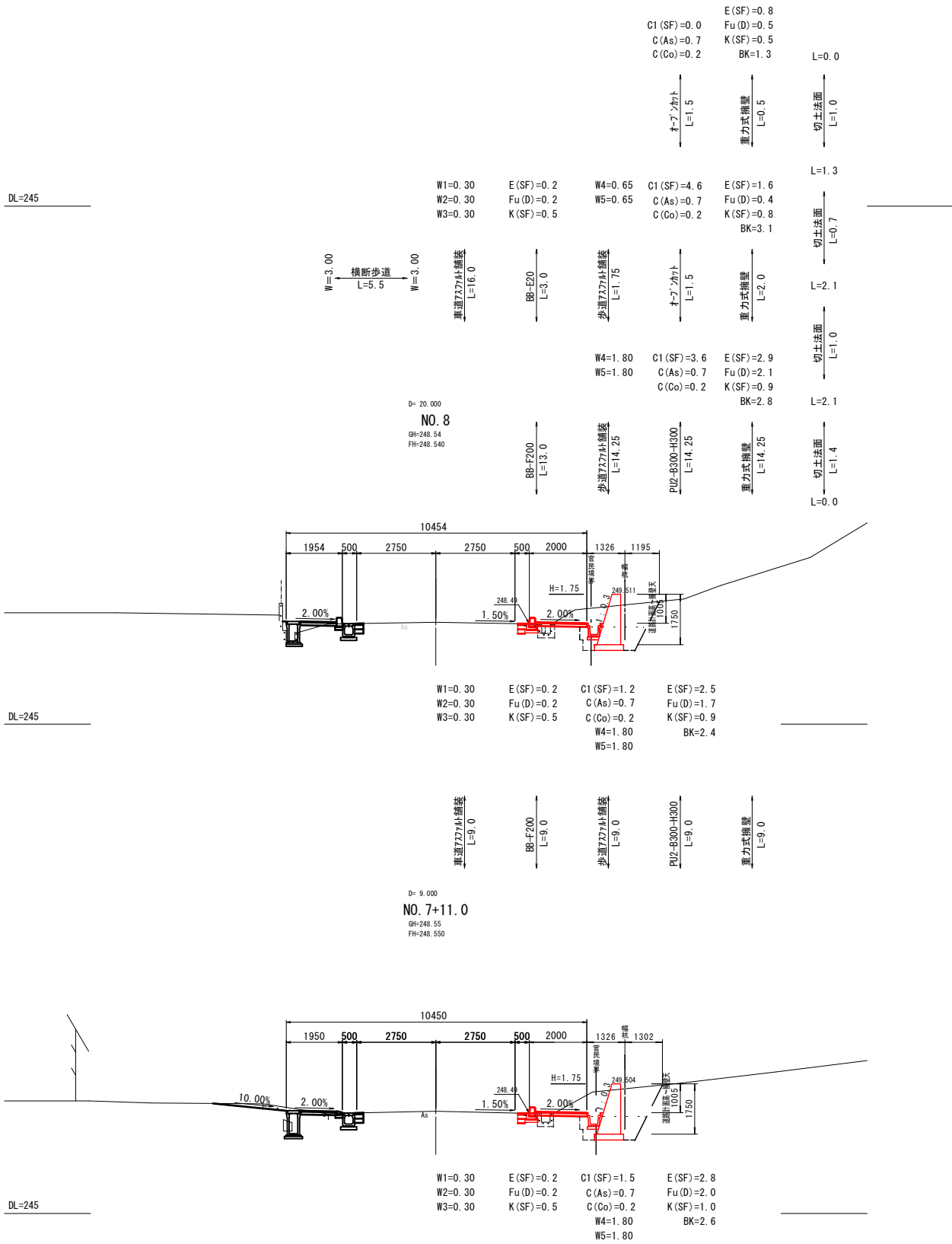
舗 装 前 提 条 件						
N4						
厚	種 別	換 算 係 数	換 算 値	目 標 値		
5cm		1.00	5.00			
5cm	粗 粒 度	1.00	—			
5cm	レキ安定処理	0.80	—	CBR = 80 以上		
5cm	粒 度 調 整	0.35	5.25	CBR = 30 以上		
5cm	切 込 砕 石	0.25	3.75	CBR = 30 以上		
			14.00			
%	合 計 = 35cm		TA値 14.00 ≥ 14.0			

設 計 条 件	
道路規格	第3種第4級
設計速度	V=40km/hr

図面番号	3 /	縮 尺	図 示
工 種	令和7年度道路維持修繕事業 飯田工業団地線歩道整備工事		
種 別	標準断面図	番 号	1 / 1
路 線 名	飯 田 工 業 団 地 線		
工事箇所	東 広 島 市 八 本 松 東 七 丁 目		
東 広 島 市			

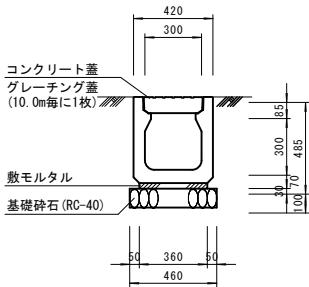


NO. 4～NO. 7			
図面番号	4 /	縮 尺	図示
工 種	令和7年度道路維持修繕事業 飯田工業団地線歩道整備工事		
種 別	横 断 面 図	番 号	1/2
路 線 名	飯 田 工 業 団 地 線		
工事箇所	東広島市八本松東七丁目		
東 広 島 市			



NO. 7+11.0~NO. 8			
図面番号	5 /	縮 尺	図 示
工 種	令和7年度道路維持修繕事業 飯田工業団地線歩道整備工事		
種 別	横 断 面 図	番 号	2 / 2
路 線 名	飯 田 工 業 団 地 線		
工事箇所	東 広 島 市 八 本 松 東 七 丁 目		
東 広 島 市			

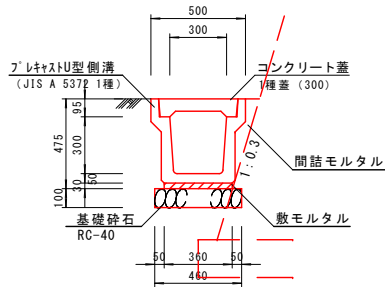
1号U型側溝 S=1:20



材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
プレキャストU型側溝	300×300	個	5.00	
コンクリート蓋	300	枚	20.00	
敷モルタル	1 : 3	m ²	0.108	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	4.60	

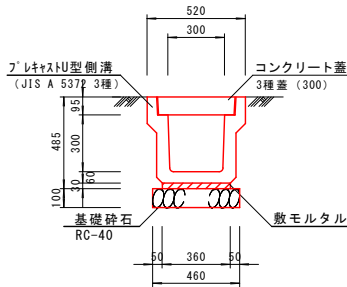
※10.0mに1個所グレーチング蓋L=500mm1枚設置

PU2-B300-H300 S=1:20



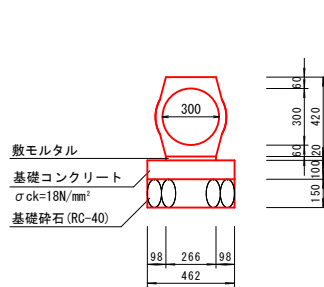
材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
プレキャストU型水路	1種-300A	本	5.0	
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.108	
目地モルタル	1 : 3	m ³	0.002	
間詰モルタル	1 : 3	m ³	0.200	
基礎砕石	RC-40 t=100	m ²	4.60	
水路蓋	1種蓋 (300)	枚	20.0	

PU3-B300-H300 S=1:20



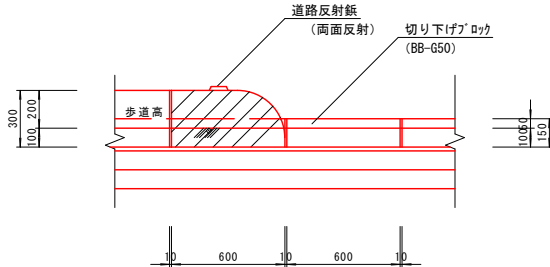
材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
プレキャストU型水路	3種-300A	本	5.0	
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.108	
目地モルタル	1 : 3	m ³	0.002	
基礎砕石	RC-40 t=100	m ²	4.60	
水路蓋	3種蓋 (300)	枚	20.0	

P1-RC-D300 S=1:20

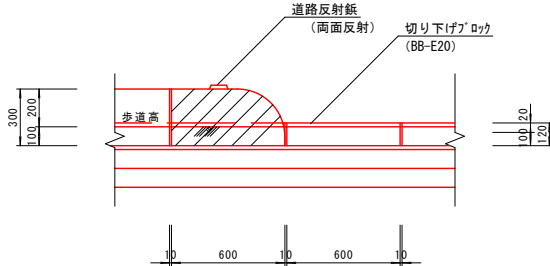


材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
鉄筋コンクリート管	φ300	本	5.00	
基礎コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.462	
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.053	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m ²	4.62	

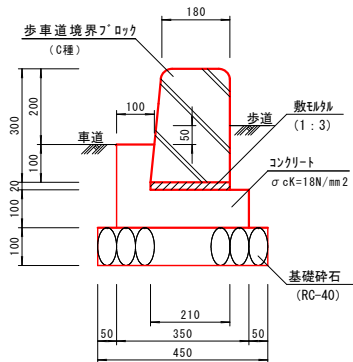
切下げ部詳細 (車両出入口) S=1:20



切下げ部詳細 (歩道切下げ) S=1:20



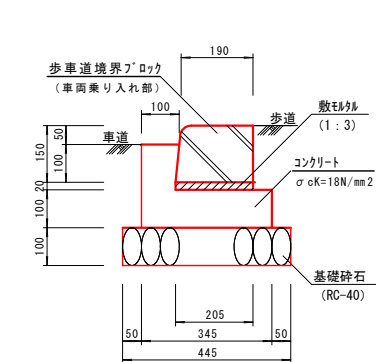
BB - F200 S=1:10



材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
歩車道境界ブロック	C種	m	10.0	
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.464	
型枠	小型 I	m ²	3.200	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	4.50	
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.042	

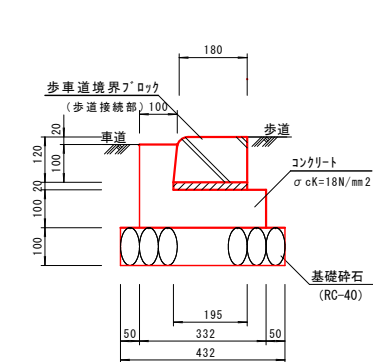
※10.0mに1個所水抜き設置

BB - G50 S=1:10



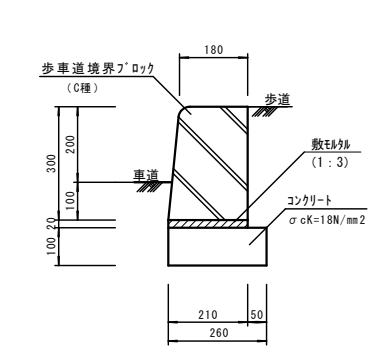
材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
歩車道境界ブロック	車両乗り入れ部	m	10.0	
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.459	
型枠	小型 I	m ²	3.200	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	4.45	
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.041	

BB - E20 S=1:10



材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
歩車道境界ブロック	歩道接続用	m	10.0	
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.446	
型枠	小型 I	m ²	3.200	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	4.32	
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.039	

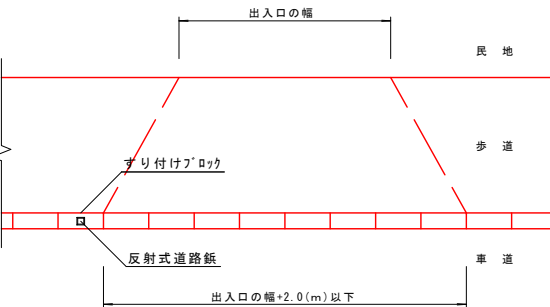
BB - SF200 S=1:10



材 料 表 10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	
歩車道境界ブロック	C種	m	10.0	
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.260	
型枠	小型 I	m ²	2.000	
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.042	

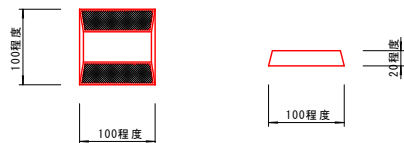
※10.0mに1個所水抜き設置

出入り口部切り下げ標準図 S=1:50

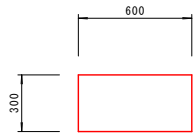


反射式道路鉄 (貼り付け式) S=1:5

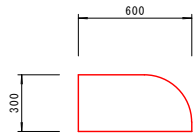
境界ブロック3枚毎(1.8m)に設置



側面図 (標準ブロック) S=1:20



側面図 (標準ブロック) S=1:20



側面図 S=1:20



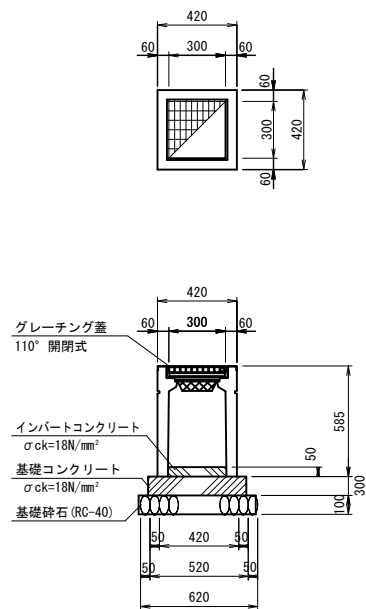
側面図 S=1:20



図面番号	6 /	縮 尺	図 示
工 種	令和7年度道路維持修繕事業 飯田工業団地線歩道整備工事		
種 別	構 造 図	番 号	1 / 2
路 線 名	飯 田 工 業 団 地 線		
工事箇所	東 広 島 市 八 本 松 東 七 丁 目		
東 広 島 市			

1号集水樹

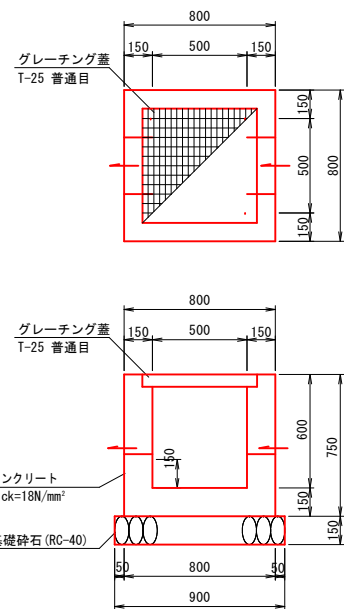
S=1:20



材 料 表					1箇所当り
名 称	規 格	単 位	数	量	
プレキャスト側溝樹	CB-FT300-300-585	個	1.00		
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.027		
同上型枠		m²	0.21		
インバートコンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.015		
グレーチング蓋	110° 開閉式	枚	1.00		
基礎砕石	RC-40	m²	0.380		

2号集水樹

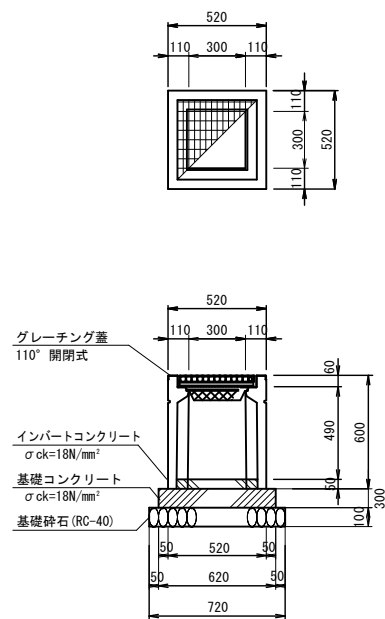
S=1:20



材 料 表					1箇所当り
名 称	規 格	単 位	数	量	
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.330		
同上型枠		m²	3.900		
グレーチング蓋	T-25 普通目	枚	1.00		
基礎砕石	RC-40	m²	0.810		

3号集水樹

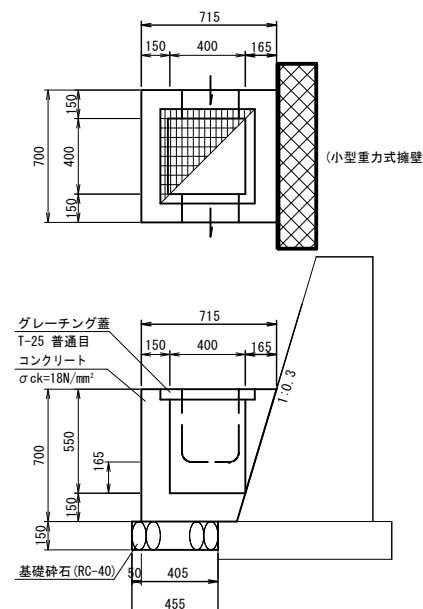
S=1:20



材 料 表					1箇所当り
名 称	規 格	単 位	数	量	
プレキャスト側溝樹	CB-FT300-300-600	個	1.00		
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.038		
同上型枠		m²	0.25		
インバートコンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.010		
グレーチング蓋	110° 開閉式	枚	1.00		
基礎砕石	RC-40	m²	0.518		

4号集水樹

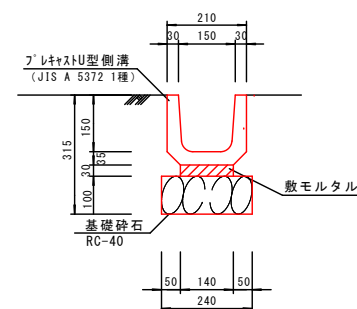
S=1:20



材 料 表					1箇所当り
名 称	規 格	単 位	数	量	
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.200		
同上型枠		m²	1.554		
グレーチング蓋	T-25 普通目	枚	1.00		
基礎砕石	RC-40	m²	0.364		

PU1-B150-H150

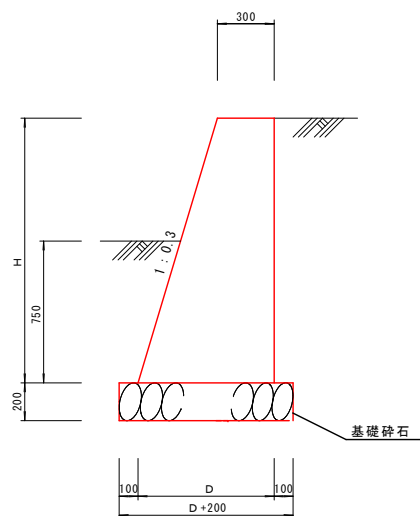
S=1:10



材 料 表					10m当り
名 称	規 格	単 位	数	量	
プレキャストU型側溝	1種-150A	本	10.0		
敷モルタル	1:3	m³	0.042		
目地モルタル	1:3	m³	0.002		
基礎砕石	RC-40 t=100	m²	2.40		

重力式擁壁
(SGW82)

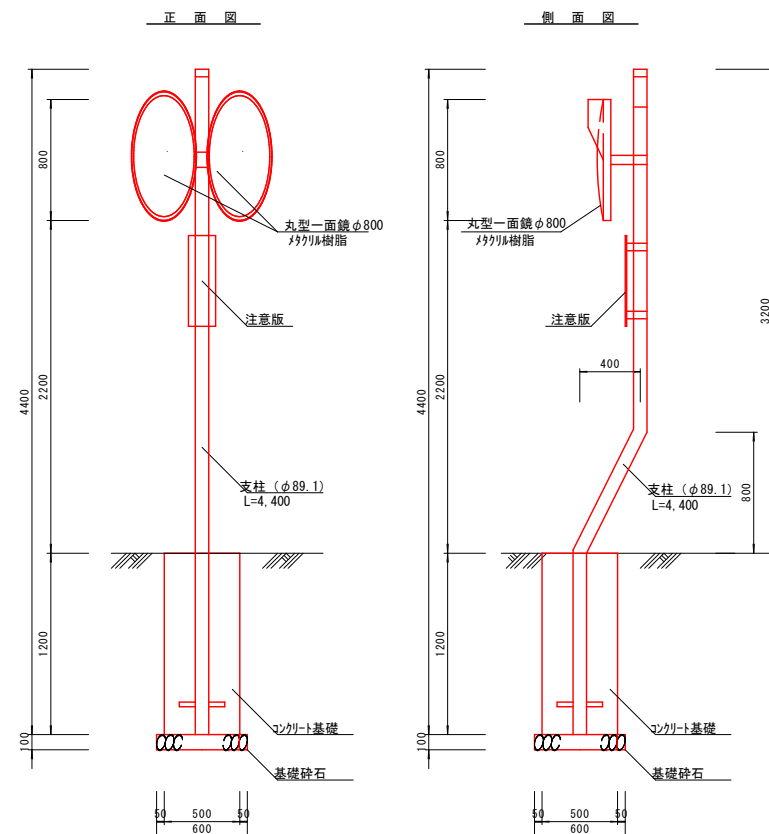
S=1/20



1m当たり									
種 別	規 格	数	量	数	量	数	量	数	量
高 さ	H	H=0.50		H=1.40		H=1.47		H=1.50	
底 幅	D	D=0.450		D=0.720		D=0.741		D=0.750	
コンクリート	σck=18N/mm²	0.188	m³	0.714	m³	0.765	m³	0.788	m³
型 枠	小型構造物 I	1.02	m²	2.86	m²	3.00	m²	3.07	m²
基礎砕石	RC-40 t=200	0.65	m²	0.92	m²	0.94	m²	0.95	m²

カーブミラー
(一面丸型)

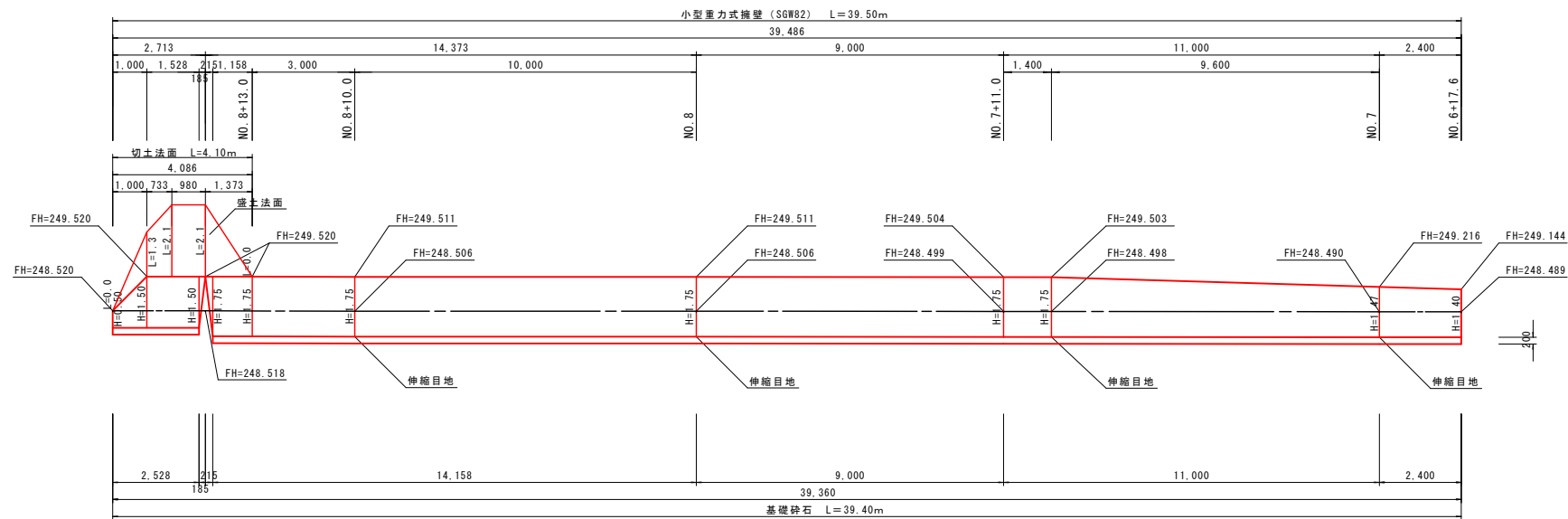
S=1/25



1箇所当たり		
種 別	規 格	数 量
コンクリート	σck=18N/mm²	0.300 m³
型 枠	小型構造物 I	2.40 m²
基礎砕石	RC-40 t=100	0.36 m²
支柱 (鋼管)	φ89.1L=4.400	1.0 本
丸型一面鏡	φ800樹脂	2.0 枚
取付金具	取付金具	2.0 組

図面番号	7 /	縮 尺	図 示
工 種	令和7年度道路維持修繕事業 飯田工業団地線歩道整備工事		
種 別	構 造 図	番 号	2 / 2
路 線 名	飯 田 工 業 団 地 線		
工事箇所	東 広 島 市 八 本 松 東 七 丁 目		
東 広 島 市			

重力式擁壁展開図 S=1:100



図面番号	8 /	縮 尺	図 示
工 種	令和7年度道路維持修繕事業 飯田工業団地線歩道整備工事		
種 別	展 開 図		番 号 1 / 1
路 線 名	飯 田 工 業 団 地 線		
工事箇所	東 広 島 市 八 本 松 東 七 丁 目		
東 広 島 市			

参 考 図 書

工事名称 : 令和7年度 道路維持修繕事業
飯田工業団地線歩道整備工事

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。
- 3 その他
 - ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

砂質・礫質土

施設の名称	所在地	運搬距離
黒瀬資源再利用センター(株)	東広島市黒瀬町大多田字大十字 302-52	12.1km

- ・当該工事により発生するC o 殻、A s 殻及び建設発生木材は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

Co 殻（無筋）

施設の名称	所在地	運搬距離
(株)スナダ	東広島市志和町七条柁坂 10488-160	6.4km

As 殻

施設の名称	所在地	運搬距離
光陽産業(株)西条営業所	東広島市西条町田口 20-15	9.4km

建設発生木材

施設の名称	所在地	運搬距離
賀茂地方森林組合 賀茂バイオマスセンター	東広島市河内町戸野字金堀 575-1	20.4km

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-07.05.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種	04 道路改良工事		
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)		
復興補正区分	00 補正なし		
週休補正区分	09 閉所型・月単位		
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
I C T補正区分	00 補正なし		
冬期補正係数	00 補正なし		
緊急工事区分	00 通常工事 0 %		
前払金支出割合区分	00 補正無し		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 砂質・礫質土 【障害の有無,施工数量】	80	m3			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	80	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 砂質・礫質土	100	m3			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)	100	m3			SPK24040002 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分 砂質・礫質土	100	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 黒瀬資源再利用センター(株)	100	m3			F000000100 00
法面工	1	式			Y1E0104 レベル2
植生工	1	式			Y1E010401 レベル3
張芝 野芝・高麗芝	5	m2			Y1E01040108レベル4
張芝工 [規]100m2未満	5	m2			SS000179 00
擁壁工	1	式			単第0 -0003 表 Y1E0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 砂質・礫質土	100	m3			Y1E01060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	100	m3			SPK24040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 砂質・礫質土	70	m3			Y1E01060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	70	m3			SPK24040020 00 単第0 -0005 表
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(切土部) 切土部	5	m2			Y1E01010701レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	5	m2			SPK24040025 00 単第0 -0006 表
場所打擁壁工	1	式			Y1E010606 レベル3
コンクリート 18-8-40 【養生費,コンクリート夜間割増の有無】	36	m3			Y1E01060603レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	36	m3			SPK24040070 00 単第0 -0007 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 砂質・礫質土	20	m3			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 砂質・礫質土	20	m3			Y1E01090103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040020 00 単第0 -0005 表
縁石工	1	式			Y1A011116 レベル3
歩車道境界ブロック BB-F200	73	m			Y1A01111601 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック BB-F200	73	m			V000000100 00 単第0 -0008 表
歩車道境界ブロック BB-E20	5	m			Y1A01111601レベル4
歩車道境界ブロック BB-E20	5	m			V000000200 00 単第0 -0012 表
歩車道境界ブロック BB-G50	14	m			Y1A01111601レベル4
歩車道境界ブロック BB-G50	14	m			V000000300 00 単第0 -0014 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 300A1種	74	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 300A[300×300×2000]	74	m			SDT00013 00 単第0 -0016 表
プレキャストU型側溝 300A3種	10	m			Y1E01090301レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	10	m			SDT00013 00 単第0 -0017 表
プレキャストU型側溝 鉄筋コンクリートU型150	2	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 150[150×150×600]	2	m			SDT00013 00 単第0 -0018 表
側溝蓋 300用3種	20	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	20	枚			SDT00017 00 単第0 -0019 表
集水枳・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
現場打ち集水枳 500*500 【法面作業補正】	2	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水枳・街渠枳(本体) 18-8-40BB 0.32m3を超え0.34m3以下	2	箇所			SPK24040105 00 単第0 -0020 表
蓋 グレーチング500用	2	枚			Y1E01090508レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
まず蓋 グレーチング500用 T-25 普通目	2	枚			F000000600 00
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 重圧管 φ300	1	m			Y1E01090404 レベル4
重圧管布設 φ300	1	m			V000000400 00
舗装工	1	式			単第0 -0021 表 Y1A0418 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1A011106 レベル3
表層(車道・路肩部) 再生密粒度As20mm T-5cm	28	m2			Y1A01110609 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	28	m2			SPK24040241 00
上層路盤(車道・路肩部) 再生粒調砕石RM30 T-15cm	28	m2			単第0 -0025 表 Y1A01110603 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚150mm 1層施工	28	m2			SPK24040234 00 単第0 -0026 表
下層路盤(車道・路肩部) 再生砕石RC40 T-15cm	28	m2			Y1A01110601レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	28	m2			SPK24040232 00 単第0 -0027 表
表層(歩道部) 再生細粒度As13mm T-3cm	139	m2			Y1A01110610レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	139	m2			SPK24040244 00 単第0 -0028 表
上層路盤(歩道部) 再生粒調砕石RM30 T-10cm	139	m2			Y1A01110604レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	139	m2			SPK24040235 00 単第0 -0029 表
表層(歩道部) 再生細粒度As13mm T-3cm 車両乗入部	22	m2			Y1A01110610レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	22	m2			SPK24040244 00 単第0 -0028 表

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 再生粒調砕石RM30 T-15cm 車両乗入部	22	m2			Y1A01110604レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RM-30	22	m2			SPK24040235 00 単第0 -0030 表
表層(歩道部) 再生細粒度As13mm T-3cm 駐車場復旧部	7	m2			Y1A01110610レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	7	m2			SPK24040244 00 単第0 -0028 表
区画線工	1	式			Y1E0210 レベル2
区画線工	1	式			Y1A011117 レベル3
熔融式区画線 実線(白)15cm 【排水性舗装用の有無】	90	m			Y1A01111701レベル4
区画線設置(熔融式) 実線_15cm	90	m			SDT00001 00 単第0 -0031 表
道路付属施設工	1	式			Y1G0107 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
道路付属物工	1	式			Y1G010702 レベル3
道路反射鏡設置工 φ 800 2面	1	基			Y499953 レベル4
道路反射鏡設置工 φ 800 2面	1	基			V000000500 00 単第0 -0032 表
道路鋳 両面反射式	42	個			Y1G01070203 レベル4
道路鋳(貼付式) 設置 両面反射 [規]30個以上	42	個			SS000091 00 単第0 -0036 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
舗装版切断 AS	93	m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	93	m			SPK24040306 00 単第0 -0037 表

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 AS	64	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	64	m2			SPK24040305 00 単第0 -0038 表
U型側溝取壊し Co	87	m			Y1E01120601レベル4
U型側溝撤去工	87	m			V000000700 00 単第0 -0039 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 AS殻	3	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	3	m3			SPK24040151 00 単第0 -0041 表
殻処分 AS殻	7.5	t			Y1A01030203レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
As殻処分費 光陽産業(株)西条営業所	7.5	t			F000000700 00
殻運搬 Co殻（無筋）	16	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	16	m3			SPK24040151 00 単第0 -0042 表
殻処分 Co殻（無筋）	36.7	t			Y1A01030203レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co殻処分費 (株)スナダ	36.7	t			F000000800 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	60	人			Y1E01152101レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	60	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費					YZZ05 レベル2
	1	式			
準備費					YZZ05001 レベル3
	1	式			
木根等処分費					YZZ05001001レベル4
	1	式			
伐採					S0047 00
	100	m ²			単第0 -0043 表
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業無し DID区間無し 運搬距離25.5km以下(21.5km超)					SPK24040185 00
	3	m3			単第0 -0045 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
建設発生木材処分費 賀茂地方森林組合賀茂バイオマスセンター	3	m3			F000000900 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 27.26%

SPK24040001
標準
61.70%

労務構成比:
材料構成比: 11.04%

単第0 -0001 表
市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:
m3 当り
1,212.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0018

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 24.45%

SPK24040002

DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)

労務構成比: 63.42%

材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1

標準単価:

m3 当り

3,179.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=45 距離13.0km以下(10.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0019

張芝工

SS000179

單第0 -0003 表

[規] 100m²未満

m2 当り

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 2,170.70000

SPK24040015 単第0 -0004 表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK24040020
上記以外(小規模)

単第0 -0005 表

1
標準単価:

m3 当り
3,871.10000

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0022

埋戻し

土砂

機械構成比: 9.48%

勞務構成比： 86.47%

上記以外(小規模)

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0005 表

1
標準単価：

m3 当り
3,871.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 9.71% 労務構成比: 80.61% 材料構成比: 9.68% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 874.32000

SPK24040025
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0006 表
1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	9.71%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0024

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.22%

労務構成比:

SPK24040070

基礎砕石有り 均しCo無し

68.30%

材料構成比:

28.48%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m3 当り

66,277.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.22%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0025

重力式擁壁

SPK24040070

單第0 -0007 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 3.22%

勞務構成比：

68.30%

材料構成比: 28.48%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

66,277.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

歩車道境界ブロック
BB-F200

V000000100

單第0 -0008 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

歩車道境界ブロック

SPK24040287

単第0 -0009 表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 2.39%

労務構成比:

53.55%

材料構成比:

44.06%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,683.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.98%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.41%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊作業員	19.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(JISA5371)C 180/210×300×600 片斜両面R,参考質量85kg	42.21%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600)		TTPCH0037 TTPT00254
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0028

歩車道境界ブロック

SPK24040287

单第0 -0009 表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R

設置 RC-40

機械構成比: 2.39% 勞務構成比:

53.55%

材料構成比: 44.06%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m 当り
6,683.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0010 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 42.01% 材料構成比: 57.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0011 表

1
標準単価:

m2 当り
8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		43.77%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		31.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.92%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0031

歩車道境界ブロック
BB-E20

V000000200

單第0 -0012 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

歩車道境界ブロック

SPK24040287

単第0 -0013 表

歩道接続部(180/204×120×600)

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比:

67.28%

材料構成比: 32.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,918.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.50%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	29.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	16.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(歩道接続部) 180/204×120×600 参考質量32kg	30.69%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		TTPCH0040 TTPT00218
再生クラッシャーラン 40~0mm	1.08%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0033

歩車道境界ブロック

SPK24040287

單第0 -0013 表

歩道接続部(180/204×120×600)

設置 RC-40

機械構成比: 0.50% 勞務構成比:

67.28%

材料構成比: 32.22%

32.22%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

1
標準単価：

1

m 当り

4,918.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

歩車道境界ブロック
BB-G50

V000000300

單第0 -0014 表

10 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

歩車道境界ブロック

SPK24040287

単第0 -0015 表

車両乗入れ部(190/205×150×600)

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比:

67.28%

材料構成比: 32.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,918.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.50%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	29.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	16.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(車両乗入れ部) 190/205×150×600 参考質量40kg	30.69%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		TTPCH0039 TTPT00218
再生クラッシャーラン 40~0mm	1.08%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0036

歩車道境界ブロック

SPK24040287

單第0 -0015 表

車両乗入れ部(190/205×150×600)

設置 RC-40

機械構成比: 0.50% 労務構成比:

67.28%

材料構成比: 32.22%

32.22%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

標準単価：1

1

m 当り

4,918.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

蓋版

SDT00017

單第0 -0019 表

落ちふた式U形側溝(JIS A 5372)3種ふた

$$300[412 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK24040105

単第0 -0020 表

18-8-40BB

0.32m3を超え0.34m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.09%

労務構成比:

87.46%

材料構成比:

12.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

51,819.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.09%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.79%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	12.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0042

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK24040105

單第0 -0020 表

18-8-40BB

0.32m³を超え0.34m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.09%

勞務構成比: 87.46%

材料構成比: 12.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

51,819.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

重圧管布設

V000000400

單第0 -0021 表

10 m 当り

φ 300

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

鉄筋コンクリート台付管

SPK24040097

単第0 -0022 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

1 m 当り

機械構成比: 5.95% 労務構成比: 28.30% 材料構成比: 65.75% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 11,865.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.84%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
重圧管 内径300 質量380kg	63.26%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPCD0411 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0045

鉄筋コンクリート台付管

SPK24040097

单第0 -0022 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

1 m 当り

機械構成比:	5.95%	労務構成比:	28.30%	材料構成比:	65.75%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 11,865.00000

[illegible]

施工単価表

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比: 0.00%

SPK24040153

労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0023 表

1

標準単価:

m3

28,051.00000

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

モルタル練
高炉

SPK24040154

単第0 -0024 表

1
標準単価： m3 当り
94,888.00000

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0048

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0025 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,852.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0049

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0025 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

2,852.90000

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油		0.16%		ガソリンレギュラースタンド			TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.03%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=6 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

施工単価表

頁0 -0050

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0026 表

RM-30

全仕上り厚150mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0051

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0026 表

RM-30 全仕上り厚150mm 1層施工 1 m2 当り
機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=150 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0052

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0027 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比:

15.69%

材料構成比:

79.64%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

RC-40

SPK24040232

単第0 -0027 表

1

標準単価:

m2 当り

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40～0mm	78.02%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0054

表層(歩道部) SPK24040244 単第0 -0028 表
平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm 1 m2 当り
機械構成比: 2.34% 労務構成比: 20.36% 材料構成比: 77.30% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,657.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4～3.0m	1.76%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4～3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.33%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	69.11%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00025 TTPT00294

施工単価表

頁0 -0055

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上

SPK24040244

単第0 -0028 表

1層当り平均仕上厚30mm
機械構成比: 2.34% 労務構成比: 20.36% 材料構成比: 77.30% 市場単価構成比: 0.00% 1 標準単価: m2 当り 1,657.60000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		7.82%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用			TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.33%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=3 C=10 G=1 I=1	平均幅員1.4m以上 再生細粒度アスファルト混合物(13) -(全ての費用)			B=30 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)							

施工単価表

頁0 -0056

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0029 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 848.39000

SPK24040235

単第0 -0029 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0058

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚150mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0030 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 848.39000

SPK24040235

単第0 -0030 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0060

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0031 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0061

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0031 表

実線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

道路反射鏡設置工

V000000500

單第0 -0032 表

1 基 当り

φ 800 2面

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

道路反射鏡設置工 二面鏡

S2080
建柱及び鏡取付

單第0 -0033 表

10

基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

コンクリート基礎

V000000600

單第0 -0034 表

$$\underline{0.5 \times 0.5 \times 1.2}$$

1 基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0035 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比:

77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,206.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0066

基礎碎石

SPK24040034

單第0 -0035 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.58% 労務構成比: 77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m2 当り
1,206.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0067

道路鋏(貼付式)
設置 両面反射 [規]30個以上

SS000091

單第0 -0036 表

1 個 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0068

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0037 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0069

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0037 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0070

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 13.49% 労務構成比: 80.49% 材料構成比: 6.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 207.06000

SPK24040305 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0038 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0071

U型側溝撤去工

V000000700

單第0 -0039 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0040 表

m3 当口

機械施工

[illegible]

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.95%

SPK24040151
DID区間無し
労務構成比: 38.97%

運搬距離11.5km以下(6.5km超)
材料構成比: 16.08%

単第0 -0041 表
市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
3,512.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0 -0074

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

単第0 -0042 表

1
標準単価:

m3 当り
1,480.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

頁0 -0075

伐採

S0047

單第0 -0043 表

1000

m² 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0076

チェーンソ運転

SH900001

單第0 -0044 表

目 当り

500 mm

[illegible]

施工単価表

運搬(伐木除根)

機械施工 除根作業無し DID区間無し

機械構成比: 59.50%

労務構成比: 29.20%

材料構成比: 11.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

2,477.00000

SPK24040185

運搬距離25.5km以下(21.5km超)

単第0 -0045 表

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	59.50%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00162T1 MTPT00162T1
運転手(一般)	29.20%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 機械施工 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=2 除根作業無し D=56 運搬距離25.5km以下(21.5km超)		

設 計 数 量 総 括 表

設計名： 市道飯田工業団地線道路改良工事

事業区分：

工事区分：

工 種	種 別	細 別	規 格	単位		設計数量	計上数量	摘 要
道路土工								
	掘削工							
		オープンカット	土砂	m3		81.8	80	
	残土処理工							
		残土処理	土砂	m3		104.4	100	
	法面工							
		切土法面	人工芝	m2		4.9	5	
擁壁工								
	作業土工							
		床掘り	土砂	m3		99.6	100	
		埋戻し	D	m3		67.8	70	
		法面整形		m2		4.9	5	
	重力式擁壁	SGW-82		m		39.5	40	
		コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3		36.1	36	
排水構造物工								
	作業土工							
		床掘り	土砂	m3		20.8	20	
		埋戻し	D	m3		20.2	20	
	歩車道境界工							
		BB-F200	C種	m		73.0	73	
		BB-E20	歩道接続用 C種	m		5.0	5	
		BB-G-50	車道出入口 C種	m		14.0	14	

設 計 数 量 総 括 表

設計名： 市道飯田工業団地線道路改良工事

事業区分：

工事区分：

工 種	種 別	細 別	規 格	単位		設計数量	計上数量	摘 要
	側溝工	PU2-B300-H300		m		74.0	74	
		PU3-B300-H300		m		10.0	10	
		プレキャストU型側溝	1種-150A	m		1.7	2	
		コンクリート蓋	3種300用L=500	枚		20.0	20	
	柵工	2号取水柵	G1-B500-L500-H600	箇所		2.0	2	
		グレーチング 蓋	T-25 普通目	枚		2.0	2	
	管渠工	P1-RC-D300		m		0.5	1	
舗装工								
	アスファルト舗装工							
		車道舗装(1)						
		表層	密粒度As, t=5cm	m2		27.6	28	
		路盤	再生粒調碎石, RM-30, t=15cm	m2		27.6	28	
		路盤	再生切込碎石, RC-40, t=15cm	m2		27.6	28	
		歩道舗装(2)						
		表層	再生細粒度As, t=3cm	m2		138.9	139	
		路盤	再生粒調碎石, RM-30, t=10cm	m2		138.9	139	
		歩道舗装(3)						
		表層	再生細粒度As, t=3cm	m2		21.6	22	
		路盤	再生粒調碎石, RM-30, t=15cm	m2		21.6	22	
		駐車場舗装(4)						
		表層	再生細粒度As, t=3cm	m2		7.4	7	
区画線工								
		溶融式外側線	白, 実線, W=15cm	m		89.7	90	

設 計 数 量 総 括 表

設計名： 市道飯田工業団地線道路改良工事

事業区分：

工事区分：

工 種	種 別	細 別	規 格	単位		設計数量	計上数量	摘 要
道路付帯構造物								
	安全施設	カーブミラー		箇所		1.0	1	
	反射式道路鈺							
		反射式道路鈺	貼り付け式 100×100	箇所		41.5	42	
構造物撤去工								
	構造物取壊し工							
		舗装版切断	アスファルト, t=5cm	m		92.6	93	
		舗装版破碎	アスファルト, t=5cm	m2		64.3	64	
	排水構造物撤去工							
		U型側溝撤去	コンクリート60cm×45cm	m		86.5	87	
	運搬処理工							
		殻運搬処理	アスファルト殻	m3		3.2	3	
			コンクリート殻	m3		15.6	16	
仮設工								
	交通管理工							
		交通誘導警備員		人		60.0	60	
準備工								
	木根等処分費							
		伐開		m2		102.3	100	
		運搬		m3		2.5	3	
		処分		m3		2.5	3	

道 路 土 工

(市道飯田工業団地線N0.4+8.2～N0.9+1.6)

数量集計表

工 種：道路土工

[illegible]

掘削工

[illegible]

法 面 工 (切土法面)

[illegible]

土量配分表

◎掘削工

工 種	細 別	規 格	数 量
掘 削	片切	土 砂	81.8 m3
		軟岩Ⅰ	--- m3
		軟岩Ⅱ	--- m3
			--- m3
掘 削	オープン	土 砂	--- m3
		軟岩Ⅰ	--- m3
		軟岩Ⅱ	--- m3
			--- m3
合 計			81.8 m3

◎作業土工

細 別		規 格	数 量
排水構造物工	床掘り	土 砂	20.8 m3
		軟岩Ⅰ	--- m3
		軟岩Ⅱ	--- m3
道路付属施設工	床掘り	土 砂	--- m3
擁壁工	床掘り	土 砂	99.6 m3
		軟岩Ⅰ	--- m3
		軟岩Ⅱ	--- m3
合 計			120.4 m3
排水構造物工	埋戻し	C	--- m3
		D	20.2 m3
道路付属施設工	埋戻し	C	--- m3
擁壁工	埋戻し	C	--- m3
		D	67.8 m3
合 計			88.0 m3

◎盛土工

細 別	規 格	数 量
路 体		--- m3
路 床		m3
歩 道		--- m3
植樹帯		--- m3
土羽土		--- m3
路体外		--- m3
		m3
		m3
		m3
合 計		0.0 m3

・掘削残土

$$81.8 - 0.0 \div 0.9 = 81.8 \text{ m3 (残土)}$$

・作業土工残土

$$120.4 - 88.0 \div 0.9 = 22.6 \text{ m3 (残土)}$$

・残土合計

$$81.8 + 22.6 = 104.4 \text{ m3 (残土)}$$

擁 壁 工

(市道飯田工業団地線N0.4+8.2～N0.9+1.6)

数量集計表

工 種：擁壁工

[illegible]

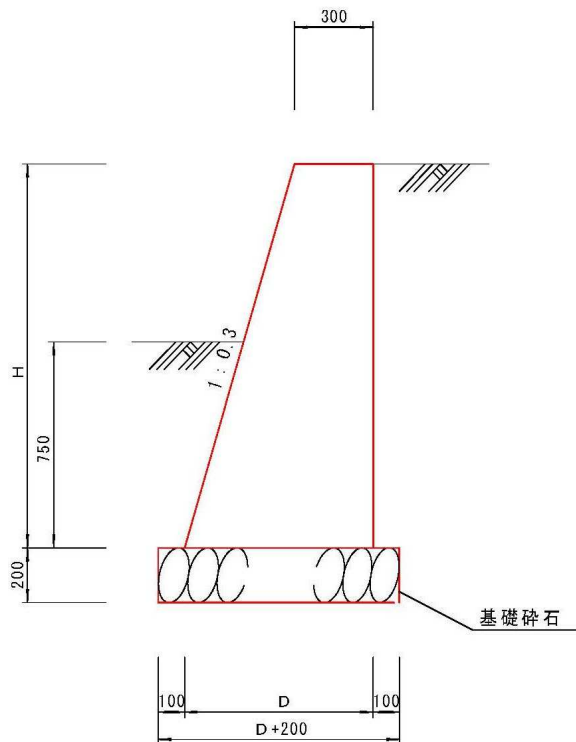
擁 壁 工 (重力式擁壁)														
測 点	距 離	床 堀 (右側)			埋 戻 し			基面整正			伐 開			摘 要
		断 面	平均断面	数 量	断 面	平均断面	数 量	幅	平均幅	数 量	法 面	平均幅	数 量	
No. 6+17.60		0.4			0.2			0.5			2.1			
No. 7+0.00	4.50	2.1	1.25	5.6	1.3	0.75	3.4	0.8	0.65	2.9	2.2	2.15	9.7	
No. 7+11.00	11.00	2.8	2.45	27.0	2.0	1.65	18.2	1.0	0.90	9.9	2.6	2.40	26.4	
No. 8+0.00	9.00	2.5	2.65	23.9	1.7	1.85	16.7	0.9	0.95	8.6	2.4	2.50	22.5	
	14.25	2.9	2.70	38.5	2.1	1.90	27.1	0.9	0.90	12.8	2.8	2.60	37.1	
	1.50	1.6	2.25	3.4	0.4	1.25	1.9	0.8	0.85	1.3	3.1	2.95	4.4	
	1.00	0.8	1.20	1.2	0.5	0.45	0.5	0.5	0.65	0.7	1.3	2.20	2.2	
合 計	41.3			99.6			67.8			36.2			102.3	

擁 壁 工 (重力式擁壁)

測 点	距 離	コンクリート (右側)			型 枠			基礎採石			伸縮目地			摘 要
		断 面	平均断面	数 量	断 面	平均断面	数 量	断 面	平均断面	数 量	断 面	平均断面	延 長	
No. 6+17.60		0.71			2.86			0.92						H=1.40
No. 7+0.00	2.40	0.77	0.74	1.8	3.00	2.93	7.0	0.94	0.93	2.2			0.71	H=1.47
	9.60	0.98	0.88	8.4	3.58	3.29	31.6	1.03	0.99	9.5			0.98	H=1.75
No. 7+11.00	1.40	0.98	0.98	1.4	3.58	3.58	5.0	1.03	1.03	1.4				H=1.75
No. 8+0.00	9.00	0.98	0.98	8.8	3.58	3.58	32.2	1.03	1.03	9.3			0.98	H=1.75
No. 8+10.00	10.00	0.98	0.98	9.8	3.58	3.58	35.8	1.03	1.03	10.3			0.98	H=1.75
	3.00	0.98	0.98	2.9	3.58	3.58	10.7	1.03	1.03	3.1				H=1.75
	1.15	0.98	0.98	1.1	3.58	3.58	4.1	1.03	1.03	1.2				H=1.75
	0.22	0.00	0.49	0.1	0.00	1.79	0.4	0.00	0.52	0.1				H=0.00
	0.19	0.79	0.40	0.1	3.07	1.54	0.3	0.95	0.48	0.1				H=1.50
	1.53	0.79	0.79	1.2	3.07	3.07	4.7	0.95	0.95	1.5				H=1.50
	1.00	0.19	0.49	0.5	1.02	2.05	2.1	0.65	0.80	0.8				H=0.50
								擁壁平均高さ=133.9÷(1+1.044)÷39.5=1.66m						
								水抜パイプ=(1.66-0.75)×39.5÷3.0m2=11.9÷12箇所						
								L=12箇所×(0.57/1本)=6.8m						
								吸出し防止材=水抜パイプ 箇所数=12箇所						
								伸縮目地(エラスト)= 3.7m2						
合 計	39.5			36.1			133.9			39.5			3.7	

数量計算書

L = 39.5 m

[illegible]

排水構造物工

(市道飯田工業団地線N0.4+8.2～N0.9+1.6)

数 量 集 計 表

工 種：排水構造物工

種 別	細 別	規 格	単位	数 量									合 計	摘 要
				歩車道境界ブロック	歩車道境界ブロック	歩車道境界ブロック	PU2-B300-H300	PU3-B300-H300	集水桝工	管渠工	既設水路復旧	反射式道路鋲		
作業土工														
	床掘り	土砂	m3	18.4	-	-	-		2.4	-			20.8	
	埋戻し	D	m3	18.4	-	-	-		1.8	-			20.2	
	基面整正		m2	46.2	-	-	-		1.6	-			47.8	
歩車道境界工														
	BB-F200	C種	m	73.0									73.0	
	コンクリート	18N/mm2	m3	3.4									3.4	
	型枠		m2	23.4									23.4	
	基礎碎石	RC-40 t=20cm	m2	32.9									32.9	
	敷モルタル	1:3	m3	0.3									0.3	
	BB-E20	歩車接続用 C種	m		5.0								5.0	
	コンクリート	18N/mm2	m3		0.2								0.2	
	型枠		m2		1.6								1.6	
	基礎碎石	RC-40 t=20cm	m2		2.2								2.2	
	敷モルタル	1:3	m3		0.02								0.02	
	BB-G50	車両乗入用 C種	m			14.0							14.0	
	コンクリート	18N/mm2	m3			0.6							0.6	
	型枠		m2			4.5							4.5	
	基礎碎石	RC-40 t=20cm	m2			6.2							6.2	
	敷モルタル	1:3	m3			0.1							0.10	

[illegible]

[illegible]

土 工 (歩車道境界工)

測 点	距 離	床 堀			埋 戻 し			基面整正						摘 要
		断 面	平均断面	数 量	断 面	平均断面	数 量	幅	平均幅	数 量	断 面	平均断面	数 量	
		0.2			0.2			0.5						
No. 4+13.39	7.90	0.2	0.20	1.6	0.2	0.20	1.6	0.5	0.50	4.0				
No. 5+0.00	7.00	0.2	0.20	1.4	0.2	0.20	1.4	0.5	0.50	3.5				
No. 6+0.00	20.90	0.2	0.20	4.2	0.2	0.20	4.2	0.5	0.50	10.5				
No. 6+11.00	11.20	0.2	0.20	2.2	0.2	0.20	2.2	0.5	0.50	5.6				
	4.50	0.2	0.20	0.9	0.2	0.20	0.9	0.5	0.50	2.3				
No. 6+15.50		0.2			0.2			0.5						
No. 7+0.00	4.50	0.2	0.20	0.9	0.2	0.20	0.9	0.5	0.50	2.3				
No. 7+11.00	11.00	0.2	0.20	2.2	0.2	0.20	2.2	0.5	0.50	5.5				
No. 8+0.00	9.00	0.2	0.20	1.8	0.2	0.20	1.8	0.5	0.50	4.5				
	16.00	0.2	0.20	3.2	0.2	0.20	3.2	0.5	0.50	8.0				
計	92.0			18.4			18.4			46.2				

歩車道境界ブロック(BB-F200)

延長調書

測 点	延長, ヶ所	摘 要	測 点	延長, ヶ所	摘 要
			No. 4+8.19 ~ No. 4+13.39	5.9	
			No. 4+13.39 ~ No. 5+0.0	7.0	
			No. 5+0.00 ~ No. 5+0.48	0.5	13.4
			No. 5+7.09 ~ No. 5+14.65	7.8	7.8
			No. 6+1.40 ~ No. 6+11.00	9.8	
			No. 6+11.00 ~ No. 7+0.00	9.0	
			No. 7+0.00 ~ No. 7+11.00	11.0	
			No. 7+11.00 ~ No. 8+0.00	9.0	
			No. 8+0.00 ~ No. 8+13.00	13.0	51.8
合 計		m		73.0	m
左 右 計	73.0	m			

延長調書

[illegible]

延長調書

測点	延長,ヶ所	摘要	測点	延長,ヶ所	摘要
			No. 5+0.48 ~ No. 5+7.09	7.0	7.0
			No. 5+14.65 ~ No. 6+0.00	5.6	
			No. 6+0.00 ~ No. 6+1.35	1.4	7.0
合計		m		14.0	m
左右計	14.0	m			

U形側溝 (PU2-B300-H300)

延長調書

測 点	延長, ヶ所	摘 要	測 点	延長, ヶ所	摘 要
			No. 4+11.69 ~ No. 4+13.39	2.0	
			No. 4+13.39 ~ No. 5+0.00	7.2	
			No. 5+0.00 ~ No. 5+1.42	1.5	10.7
			No. 5+6.21 ~ No. 5+15.64	10.0	10.0
			No. 6+0.39 ~ No. 6+2.35	2.0	2.0
			No. 6+3.15 ~ No. 6+11.00	8.0	
			No. 6+11.00 ~ No. 7+0.00	9.0	
			No. 7+0.00 ~ No. 7+11.00	11.0	
			No. 7+11.00 ~ No. 8+0.00	9.0	
			No. 8+0.00 ~ No. 8+14.25	14.3	51.3
合 計		m		74.0	m
左 右 計	74.0	m			

延長調書

[illegible]

延長調書

[illegible]

延長調書

[illegible]

延長調書

[illegible]

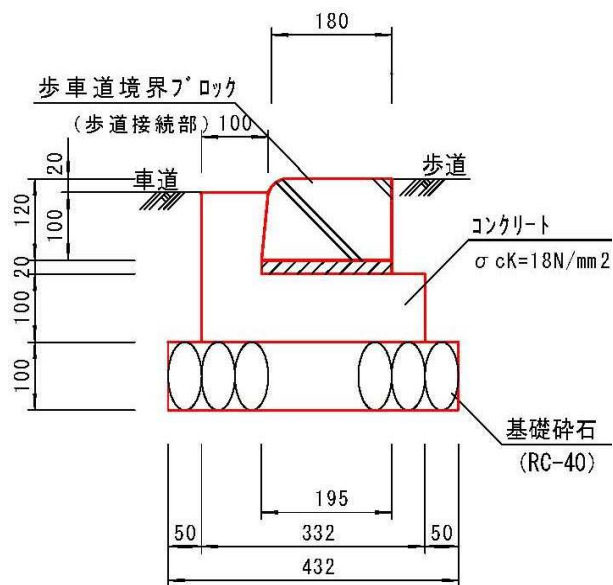
反射式道路鋌

延長調書

測 点	延長, ヶ所	摘 要	測 点	延長, ヶ所	摘 要
			No. 4+8.19 ~ No. 4+13.39	5.9	
			No. 4+13.39 ~ No. 5+0.0	7.0	
			No. 5+0.00 ~ No. 5+0.96	1.0	13.9
			No. 5+6.60 ~ No. 5+15.12	8.9	8.9
			No. 6+1.40 ~ No. 6+11.00	9.8	
			No. 6+11.00 ~ No. 7+0.00	9.0	
			No. 7+0.00 ~ No. 7+11.00	11.0	
			No. 7+11.00 ~ No. 8+0.00	9.0	
			No. 8+0.00 ~ No. 8+13.00	13.0	51.8
合 計		m		74.6	m
左 右 計	74.6	m			

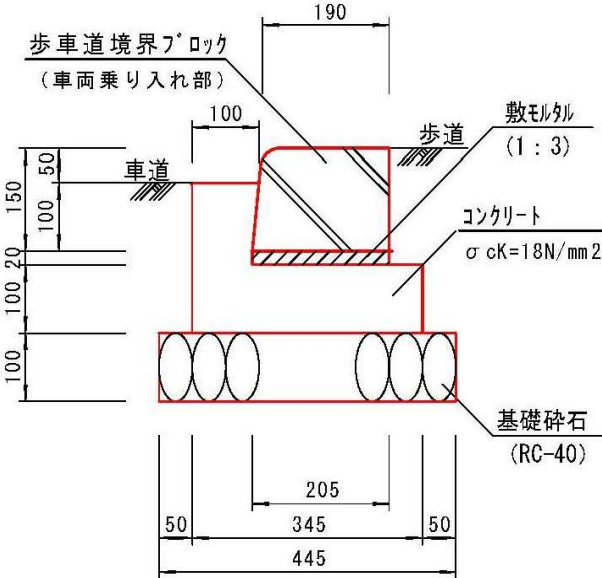
歩車道境界ブロック(BB-E20歩道接続用)数量計算書

L = 5.0 m

[illegible]

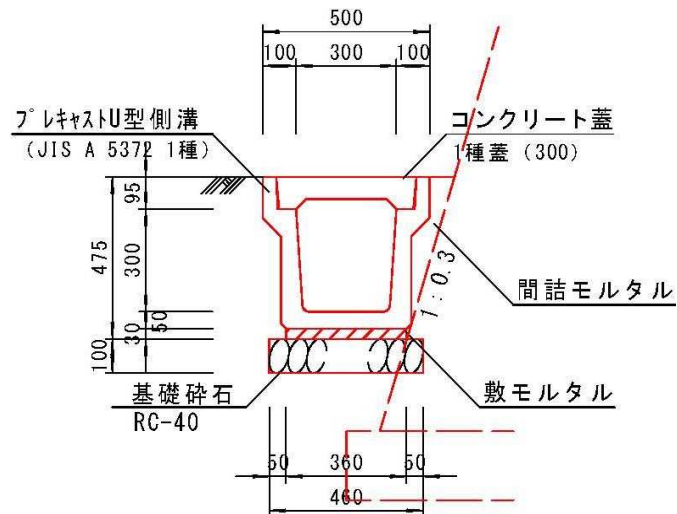
歩車道境界ブロック(BB-G50車両乗入用)数量計算書

$L = 14.0 \text{ m}$

[illegible]

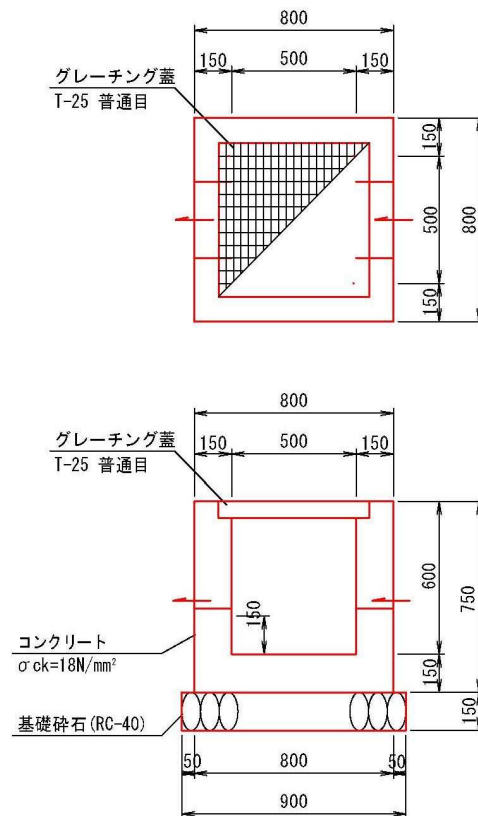
数量計算書

L = 74.0 m

[illegible]

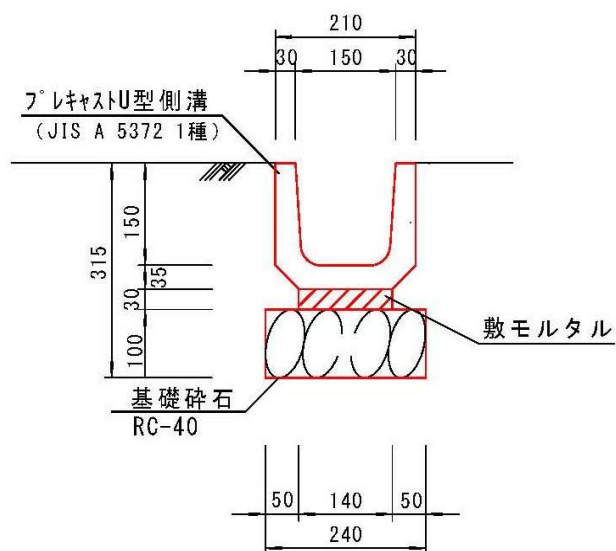
数量計算書

D= 2.0 箇所

[illegible]

数量計算書

L = 1.7 m

[illegible]

工 装 舗

(市道飯田工業団地線N0.4+8.2～N0.9+1.6)

数量集計表

工 種：舗装工

[illegible]

アスファルト舗装工

測 点	距 離	車道舗装(1) 表層(t=5cm)			車道舗装(1) 路盤RM-30(t=15cm)			車道舗装(1) 路盤RC-40(t=15cm)						摘 要
		幅	平均幅	数 量	幅	平均幅	数 量	幅	平均幅	数 量	幅	平均幅	数 量	
No. 4+8.19		0.30			0.30			0.30						
No. 4+13.39	8.10	0.30	0.30	2.43	0.30	0.30	2.43	0.30	0.30	2.43				
No. 5+0.00	7.00	0.30	0.30	2.10	0.30	0.30	2.10	0.30	0.30	2.10				
No. 6+0.00	20.70	0.30	0.30	6.21	0.30	0.30	6.21	0.30	0.30	6.21				
No. 6+11.00	11.10	0.30	0.30	3.33	0.30	0.30	3.33	0.30	0.30	3.33				
	4.50	0.30	0.30	1.35	0.30	0.30	1.35	0.30	0.30	1.35				
No. 6+15.50		0.30			0.30			0.30						
No. 7+0.00	4.50	0.30	0.30	1.35	0.30	0.30	1.35	0.30	0.30	1.35				
No. 7+11.00	11.00	0.30	0.30	3.30	0.30	0.30	3.30	0.30	0.30	3.30				
No. 8+0.00	9.00	0.30	0.30	2.70	0.30	0.30	2.70	0.30	0.30	2.70				
	16.00	0.30	0.30	4.80	0.30	0.30	4.80	0.30	0.30	4.80				
計	91.9			27.57			27.57			27.57				

アスファルト舗装工

測 点	距 離	歩道舗装(2) 表層(t=3cm)			歩道舗装(2) 路盤RM-30(t=10cm)									摘 要
		幅	平均幅	数 量	幅	平均幅	数 量	幅	平均幅	数 量	幅	平均幅	数 量	
No. 4+8.69		1.80			1.80									
No. 4+13.39	5.40	1.80	1.80	9.70	1.80	1.80	9.70							
No. 5+0.00	7.10	1.80	1.80	12.80	1.80	1.80	12.80							
No. 5+0.96	1.00	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80	1.80							24.30
No. 5+6.61		1.80			1.80									
No. 5+15.13	8.90	1.80	1.80	16.00	1.80	1.80	16.00							16.00
No. 6+0.85		1.80			1.80									
No. 6+11.00	10.30	1.80	1.80	18.50	1.80	1.80	18.50							
No. 6+15.50	4.50	1.80	1.80	8.10	1.80	1.80	8.10							
No. 7+0.00	4.50	1.80	1.80	8.10	1.80	1.80	8.10							
No. 7+11.00	11.00	1.80	1.80	19.80	1.80	1.80	19.80							
No. 8+0.00	9.00	1.80	1.80	16.20	1.80	1.80	16.20							
No. 8+14.25	14.25	1.80	1.80	25.70	1.80	1.80	25.70							
No. 8+16.00	1.75	0.65	1.23	2.20	0.65	1.23	2.20							98.60
計	77.7			138.90			138.90							

アスファルト舗装工

測 点	距 離	歩道舗装(3) 表層(t=3cm)			歩道舗装(3) 路盤RM-30(t=15cm)									摘 要
		幅	平均幅	数 量	幅	平均幅	数 量	幅	平均幅	数 量	幅	平均幅	数 量	
No. 5+0.96		1.80			1.80									
No. 5+6.61	6.00	1.80	1.80	10.80	1.80	1.80	10.80							10.80
No. 5+15.12		1.80			1.80									
No. 6+0.00	5.10	1.80	1.80	9.20	1.80	1.80	9.20							
No. 6+0.85	0.90	1.80	1.80	1.60	1.80	1.80	1.60							10.80
計	12.0			21.60			21.60							

© 2006 The Authors
Journal compilation © 2006 Blackwell Publishing Ltd

[illegible]

工 線 画 区

(市道飯田工業団地線N0.4+8.2～N0.9+1.6)

数量集計表

工 種：区画線工

[illegible]

白, 実線, W=15cm

延 長 調 書

測 点	延長, ヲ所	摘 要	測 点	延長, ヲ所	摘 要
					平面図より
外側線			外側線		
			No. 4+8.19 ~ No. 5+13.39	5.9	
			No. 5+13.39 ~ No. 5+0.00	7.0	
			No. 5+0.00 ~ No. 6+0.00	20.7	
			No. 6+0.00 ~ No. 6+11.00	11.1	
			No. 6+11.00 ~ No. 7+0.00	9.0	
			No. 7+0.00 ~ No. 7+11.00	11.0	
			No. 7+11.00 ~ No. 8+0.00	9.0	
			No. 8+0.00 ~ No. 8+16.00	16.0	
小 計		m		89.7	m
左 右 計	89.7	m			

道 路 付 帯 構 造 物

(市道飯田工業団地線N0.4+8.2～N0.9+1.6)

数量集計表

工 種：道路付帯構造物

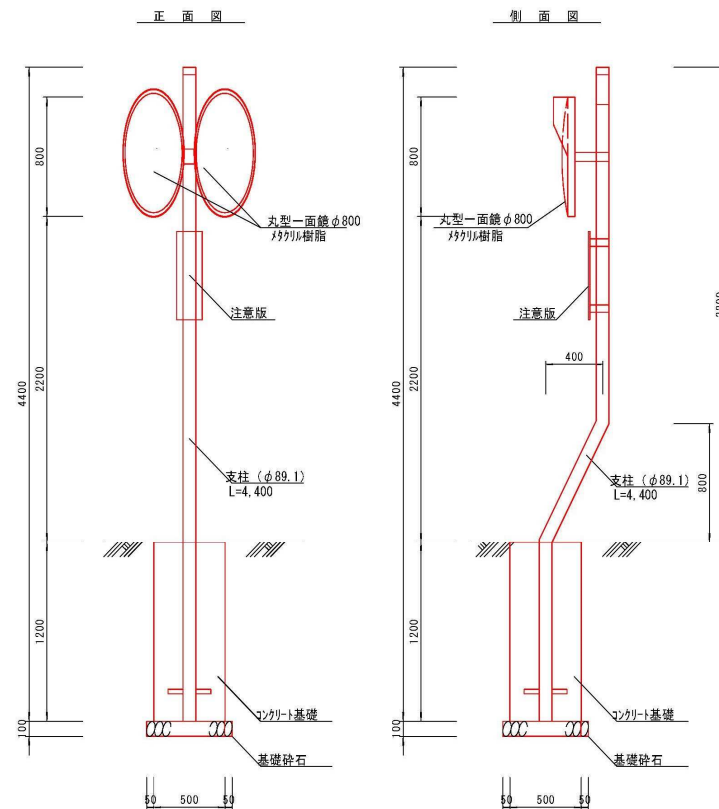
[illegible]

安全施設（カーブミラー） 延長調書

測 点	延長, ヲ所	摘 要	測 点	延長, ヲ所	摘 要
					平面図より
			カーブミラー		
			No. 6+19.0附近	1.0	
小 計		箇所		1.0	箇所
左 右 計	1.0	箇所			

数量計算書

N= 1.0 箇所

[illegible]

構 造 物 撤 去 工

(市道飯田工業団地線N0.4+8.2～N0.9+1.6)

数量集計表

工 種：構造物撤去工

[illegible]

工 壊 取 物 造 構

[illegible]

舗装版切断(As t=5cm)

延長調書

測 点	延長, ヲ所	摘 要	測 点	延長, ヲ所	摘 要
			No. 4+8.19 ~ No. 4+13.39	8.1	
			No. 4+13.39 ~ No. 5+0.00	7.0	
			No. 5+0.00 ~ No. 6+0.00	20.7	
			No. 6+0.00 ~ No. 6+11.00	11.1	
			No. 6+11.00 ~ No. 6+15.50	4.5	
			No. 6+15.50 ~ No. 7+0.00	4.5	
			No. 7+0.00 ~ No. 7+11.00	11.0	
			No. 7+11.00 ~ No. 8+0.00	9.0	
			No. 8+0.00 ~ No. 8+16.00	16.0	
			No. 8+16.00附近	0.7	
合 計		m		92.6	m
左 右 計	92.6	m			

延長調書

[illegible]

